

コロナに負けない子ども会!!

南九州市子ども会育成連絡協議会



KYTに取り組む子どもたち(イン・リーダー研修会)

子ども会のねらい

- ☑ 子ども会は、子どもたちで作られています。
- ☑ 子ども会は、子どもたちのためにあります。
- ☑ 子ども会は、子どもたちみんなで進めていく会です。
- ☑ 子ども会は、異なる年齢の子どもたちがお互いを認め合って、個性を伸ばす会です。

(鹿児島県子ども会育成連絡協議会、子ども会の手引き、H24より抜粋)



令和2年度 イン・リーダー研修会

イン・リーダー研修会を実施しました!!

令和3年1月11日、令和2年度イン・リーダー研修会を実施しました。各地区、単位からリーダーを目指す子どもたちが11人参加。KYT(危険予知トレーニング)やサイクリング、レクリエーション指導など、三密を避け、楽しみながら、リーダーの役割について学びました。



KYTってな～に??

危険予知トレーニングの略称です。危険な場面を写真で視覚的に確認し、活動中に潜む危険を事前に察知できる能力の育成を図っています。

感染症対策について

全国子ども会連合会がガイドラインを作成しました。地域のイベント時の参考にどうぞ。



(全国子ども会連合会HP)

参加者の感想

- ・時間内で行動することがとても勉強になった。
- ・坂を自転車で上がる時が、きつかったけど、声を掛けあって一生懸命できた。
- ・サイクリングでは、協力しあいながら楽しく安全に活動ができた。

役員さんに聞いてみた 子ども会を一文字で表すと？



会長
海江田 宗順

覚

子どもたちが初めて過ごす自主性を持った社会的集団が子ども会です。自分たちで困難を乗り越えて、手立てを講じなければなりません。リーダー観や協調・公平感を学び、知識を得て知恵を絞りながら、やがて大人になるための目覚めの場なのです。



副会長
青矢 順子

三

子ども会は、家庭でもない学校でもない第三の居場所です。レクリエーションや生活体験を通して群れて遊ぶことが原点で、遊びから学ぶことで多様な関係性を構築し、応え合う感覚や価値観を広げます。地域の一人として子どもたちの成長を微力ながら見守っています。



副会長
平木場 幸

結

一般的に、「結い(ゆい)」と表わされる地域での協働、相互扶助の精神の概念のことです。

子ども会は、地域活動や研修などを通じて、お互いを尊重し、協力し合いながら、各々の創造力や自主性、友愛など、心の能力を育てることも目標の一つです。



運営委員
折尾 修司

楽

子ども会は、子どもにとって、楽しく遊ぶ場であり、そこは地域を元気にしてくれる場であると思います。一日でも早く新型コロナが収束して、子どもたちの明るい声が聞けることを楽しみにしています。



運営委員
山下 裕美

遊

子ども会とは、同じ地域の異年齢の子どもたちが「遊び」を通して社会性や自主性、創造力を育む場です。とにかく全力で“遊ぶ”!!その中で子どもたちは自然と大切なことを学んでいると思います。これからもそんな子どもたちの姿を見守り続けたいです。



運営委員
塗木 清久

想

子ども会は、学校生活のように、同級生や同じ仲間と活動するわけではなく、異年齢(時には高校生と小学生)で活動することも多い会です。互いを思い、活動しなければ物事をスムーズに進めることができません。子ども会の活動の中で思い合うことも学んでほしいと思います。

今後の事業情報

▶ イン・リーダー研修会

目的： 子ども会活動の意義やリーダーの在り方について、学習および野外活動を通して、リーダーとしての資質向上を図る。

また、市内の子ども会員の親睦を深める。

期日：令和4年1月8日(土)

場所：南薩少年自然の家

▶ 次年度子ども会長研修会

目的： 実技やグループワークを通して子ども会活動の意義やリーダーの在り方について学習する。

また、市内の子ども会員の親睦を図る機会とする。

期日：令和4年3月12日(土)

場所：ちらん夢郷館(予定)

※天候や新型コロナウイルス感染症の状況から、中止になる場合があります。